

沖縄の高校生が興味を持っている産業、第一位は？！

～～『未来にまっすぐ。沖縄高校生サポート事業』にて県内高校生約 3,000 名に調査～

「求人情報誌アグリ」を発行する株式会社求人おきなわ（本社：沖縄県那覇市、代表取締役社長：大里一雄）は、県内全ての高校2年生に、沖縄の産業と職業人インタビューを掲載した冊子「COMPASS」を寄贈し、希望のあった16校にて職業人講話を含む「進路サポートセミナー」を実施しました。（『未来にまっすぐ。沖縄高校生サポート事業』（株）求人おきなわ自主事業）

その際、本事業のセミナーを受講した高校生へアンケートを実施し、集計結果をまとめましたので、ご報告致します。

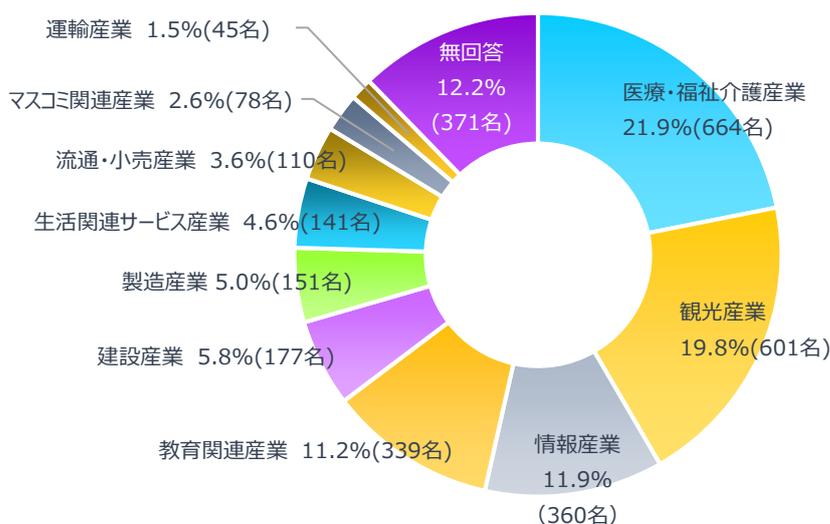
■ 調査結果の概要 ■

1. 興味のある産業第一位は医療・福祉産業

調査した高校生が、最も興味を持った産業は、医療・福祉介護産業で、全体の21.9%（全3,037名中、664名）でした。県内でも特に求人募集の増加が著しい医療福祉分野への興味が最も高い結果となりました。

次に興味を持っている高校生が多かったのが、「観光産業 19.8%（601名）」、「情報産業 11.9%（360名）」と続き、県内主要産業と言われる産業が上位を占める結果となりました。

■ 興味のある産業 ■



※以下、興味がある理由の記述について、一部抜粋してご紹介します。

第1位 「医療・福祉産業」に興味がある理由

- ・自分が困った時に助けてもらったから
- ・大変な仕事だけど、命に関する仕事だから、やりがいを感じられるから
- ・給料が高いから
- ・人と関わったり、サポートする事に興味があるから
- ・大変かもしれないけど人が足りていないから
- ・研究したいことがあるから
- ・すごくかっこいいから

第2位 「観光産業」に興味がある理由

- ・観光客に自分の島の魅力を伝えてみたいから
- ・今一番伸びている産業だから
- ・多くの人の幸せ、楽しみを作れる仕事だから
- ・いろんな国の人と関わることができて楽しそう
- ・沖縄に役立つことだと思うから

第3位 「情報産業」に興味がある理由

- ・自分の想像次第でいろんなアイデアが出せる
- ・いろんな職業に役立つと思うから
- ・情報を整理することが楽しいから
- ・デスクワークがしたいから
- ・IT は世界を変えそうだから

第4位以降の産業、興味がある理由

- (教育) 人と関わり成長していきたいから
- (建設) 小さい頃から親の仕事を見ていて興味を持った
- (製造) 物の仕組みを理解したい
- (生活サービス) 人の楽しみが自分の楽しみになる職業に就きたいから
- (流通・小売産業) 経済に興味があるから
- (マスコミ) どうやって新聞などを作っているのか気になるから
- (運輸) トラックの運転が出来る人はかっこいい

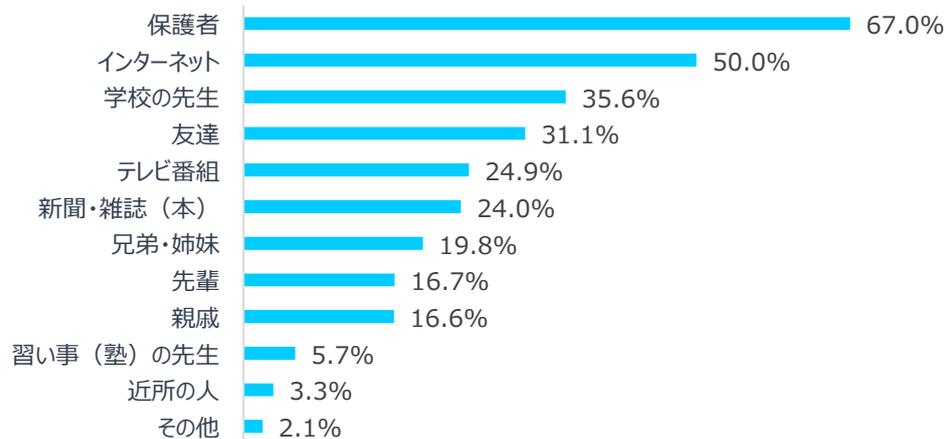
産業を選ばなかった（「無回答」）高校生のコメント

- ・公務員希望だから
- ・たくさん仕事がある中で選べない

2. 将来や仕事についての情報入手先（複数回答）

「あなたは将来や仕事についての情報を、誰・どこから得ますか？」という質問に対し、もっとも多かった回答は、保護者の67.0%となり、高校生にとって保護者の影響力が大きいことが窺えます。続いて「インターネット 50.0%」、「学校の先生 35.6%」と続きます。

■ 将来や仕事についての情報の入手先（複数回答） ■



<調査概要>

- 調査方法：『未来にまっすぐ。沖縄高校生サポート事業』にて実施した「進路サポートセミナー」を受講した高校生にアンケートを実施。
- 調査対象：沖縄県内の高校生（1～3年生）
- 調査期間：2018年9月～2019年1月
- 集計件数：3,037名

<『未来にまっすぐ。沖縄高校生サポート事業』の概要>

- 事業主旨：県内高校生のキャリア形成を支援することを目的に、高校生一人一人が自分の進路を見つける機会を提供する。
- 事業期間：2018年4月～2019年3月
- 事業内容：①沖縄の産業とその職種理解のための冊子の作成と寄贈（県内全ての高校2年生中心に2万部）
②当冊子を活用した進路サポートセミナーの実施（高校へ案内、開催希望のあった16校にて実施済）